

くちや

第403号

平成26年3月1日

発行 口屋跡記念公民館

電話 32-8430



宮西校区人口

平成25年12月末日現在

人口 男2,420人

女2,654人

計5,074人

世帯数 2,556世帯

平成25年9月と比較すると

人口 - 8人

世帯数 - 11世帯

祝！少年式(新居浜北中学校2年生)



【少年の日をむかえて 矢野 日向】

学校の授業、部活、人間関係や家族との生活などいろいろなことを学んできた私がこの少年の日をむかえるにあたって一番考えたのは感謝の気持ちです。泣くことで自分の気持ちを表現できなかったのが、今ではいろんな気持ちになり考えることができるのはたたくさんの出合いがあったからだと思います。友達、家族、先生、親せきの人と出合い関わっていくことで大きく成長しました。気が合わない人とも出会いましたが、その人のおかげでわかったこともありです。そんな出合いがあったのはすべて家族のおかげだと思います。悪いことをしたら本気でしかつてくれる父、あたたかい笑顔と楽しい話をしてくれる母、意志が強くお調子者の妹の支えがあったから私がかここまで生きて成長してこれたことをつかりと理解したいと思います。

また、そのことに心から感謝するとともに、これから少しずつでも家族孝行がしたいです。まずは、家族と家族がくれたものを大切にしたいと思います。



【少年の日をむかえて 山口 優芽】

少年の日を向かえて、私は今までの生き方を見直し、これからの生き方について考えていこうと思います。

今までは自分の意見だけを言っていたことがあまり見えていなかったです。早く大人になりたいと言いつつ何もしなくてなかつたと思います。ここからは自分の目標をしっかり持つていきます。この日だにやるべきことを頑張りたいです。将来はみんなが喜んでくれる仕事ができるとずっと思っていました。



【少年の日をむかえて 山中 美来】

この十四年間を振り返ってみると、迷惑をかけたながらもたくさんの人に支えられてきました。つまずいた時にはいつも側に友達がいて笑顔にしてくれる、家に帰ると相談を聞いてくれる兄弟や時には優しく時には厳しく接してくれる両親がいる、学校には自分達のために指導してくれたり、いいアドバイスをくれる先生がいる、今思うとたくさんの人に支えられたおかげで今の自分があると思います。

【少年の日をむかえて 山口 優芽】

少年の日を向かえて、私は今までの生き方を見直し、これからの生き方について考えていこうと思います。

今までは自分の意見だけを言っていたことがあまり見えていなかったです。早く大人になりたいと言いつつ何もしなくてなかつたと思います。ここからは自分の目標をしっかり持つていきます。この日だにやるべきことを頑張りたいです。将来はみんなが喜んでくれる仕事ができるとずっと思っていました。

普段の生活を振り返ってみると大好きなものには一生懸命頑張っていたけど、これからは自分中心でしなないまま終わったり、めんどうが多かったです。

学校での活動を振り返ると、職場体験や修学旅行などがありました。職場体験では目上の人に対する言葉遣いや礼儀を学び、これからは生かせるものとなりました。修学旅行では、集団行動の大切さ、難しさを学ぶことができました。

学校生活では学ぶことが多く、普通の家での生活態度などが出てくる場なので、これからは自覚と責任ある行動をとり周りを支え、自分の可能性をどんどん広げていき、一人の人間として、また社会の一員として生活していきたいです。

自分がやりたい事を自信を持ってできるのは、努力した人だと思います。大人になって楽しく仕事ができるように今から何にでもチャレンジしていきたいです。健康は将来の自分にとって大切なことだと思います。何をやるにしても途中でやめたり、できなくなったら何もできなくなると思つたらダメです。将来、健康にすすむために、身近な所から頑張ります。部活を頑張つて、しんどくてやめたいと思つてもガマンしてやっていこうと思います。

自分の中の3つの目標をあせらずに頑張っていきます。そして、将来はちゃんとした大人になりたいです。

【ジオラマ第2弾！】

昭和初期(11年頃)の宮西小学校校舎・講堂をジオラマ(模型)で再現しました。懐かしの古き良き時代のモダンな宮西小学校。完成まであとわずか・・・宮西小学校卒業式までには完成予定です。興味のある方は是非、口屋跡記念公民館まで見学にきてください。



「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」の成果発表会が東京で2月13、14日に開催されました。

地域振興支援は高津・口屋跡・新居浜公民館の3館が取り組んでいます。その途中経過の発表会に新居浜公民館 高田館長・口屋跡記念公民館 平野館長が参加しました。持ち時間15分をフル活用して取り組んでいる事業をアピールできたと思います。今後も地域の宝を大切に、それを活かせるように頑張っていきたいと思っています。

～ひよっこ・お花見 in とべ動物園～

日時 4月25日(金)
 集合場所 午前9時45分銅夢にい はま前集合
 行き先 とべ動物園
 参加費 無料
 定員 25名(大人)で締め切ります。(2月、3月で受付ます)
 持ち物 お弁当は、各自ご持参下さい。子どもさんのおやつと飲み物は少し準備しております。
 問い合わせ 銅夢にい はま (0897)35-2468
 ひよっこ代表佐々木携帯 090-2780-8753

新居浜市老連競技大会ダーツ競技 団体・個人準優勝!

2月7日(金)、新居浜市老連ダーツ競技大会において、宮西Aチーム(大本隆光さん・高橋新一さん)が準優勝、個人では、大本隆光さんが2位に輝きました。本当におめでとうございました。今後も健康維持と会員同士の交流をはかりながら、活躍の場を広げていって下さい。

～高齢者講座～



【ダーツ講座2回目(2月6日)】

【防災講座(2月13日)】

～家庭教育講座～



【フットセラピー講座(2月15日)】

☆主事補の発見③☆

寒かったり暖かかったり、季節の変わり目らしい気候です。さて先日、用事があり東京へ行きました。その際、空き時間があつたため、観光地で有名な浅草へ行ってきました。浅草は仲見世通りがあつたり、雷門があつたりと、歴史を感じる街並みですが、ふと横を見るとスカイツリーが見えます。『不思議な光景だなあ。』と思いつつ、浅草寺へ向かいました。お参りをした後、おみくじを引くことにしました。浅草寺のおみくじは凶が多くて有名ですが、なんと大吉!!何事も最高にいいでしょう。とのことでした。いい年になることを願いつつ、帰路につきましました。

3月の行事予定

- 1日(土) 公民館研究大会 9:00～
- 4日(火) 家庭教育講座 10:00～
- 8日(土) 先進地研修
- 10日(月) 老人会役員会 10:00～
- 13日(木) 運営審議委員会 18:00～
- 17日(月) 中学校卒業式
- 21日(金) 子育てサークルひよっこ
- 21日(金) 春分の日(休館日)
- 24日(月) 小学校卒業式
- 25日(火) 小・中学校修了式
- 28日(金) 自治会長会
- 31日(月) 見守り推進委員会

堀本 芳子

3月映画会のご案内

日時 3月11日(火)午後6:30
 場所 公民館 2階大ホール
 上映映画 「少年H」(2013年公開)
 監督 降旗 康男
 出演者 水谷豊 伊藤 蘭 他
 3月は「少年H」を上映します。1997年に発表されベストセラーを記録した、妹尾河童の自伝的小説を実写化したヒューマン・ドラマです。戦前から戦後までの神戸を舞台に、軍国化や戦争という暗い時代の影をはねつけながら生きる家族の姿を描き出しています。是非ご覧下さい。
 問い合わせ 口屋跡記念公民館 黒部 TEL 321-8430

～くちやあゆみの会定期講座のご案内～

開催日 平成26年3月19日(水) 19:00
 講演内容 ビデオ鑑賞【遠図 広瀬 幸平の残像】他
 開催場所 口屋跡記念公民館 図書室
 どなたでも参加できます。ご参加をお待ちしています。こんな事が知りたい、あんな事が知りたい等ご意見をお寄せ下さい。
 連絡先 くちやあゆみの会 口屋跡記念公民館 電話(0897)32-8430

《宮西小学3年生まちなか探検ツアー2月21日実施》



第47回にい はま春の市民文化祭美術の部作品募集

1. 応募方法 市役所・郷土美術館・公民館などにある募集要項をご覧になり、所定の申込書ご記入の上、ご応募ください。
2. 期 日 前期:4月10日(木)～4月15日(火) } 9:30～17:30
 後期:4月17日(木)～4月22日(火) } (最終日はいずれも午後4時まで)
3. 部 門 前期:(1)洋画(2)書道(3)版画
 (4)工芸(陶芸・美術工芸・彫塑立体)
 後期:(1)日本画(2)写真(3)文芸(短歌・俳句・川柳)
 (4)デザイン(5)絵手紙(6)華道
4. 応募資格 市内在住者、出身及び市内の職場に勤務している者及び中・高校生。ただし、華道は文化協会会員に限る。
5. 申 込 4月2日(水)9:45～17:30に、郷土美術館一階に設置している受付まで申込用紙を添えてお持ちください。申込用紙を添えてお持ちください。なお、作品の飾り付けは、特に希望がなければ各部門の担当が行います。
6. 作品搬出 前期:4月15日(火)午後4時～午後5時30分
 後期:4月22日(火)午後4時～午後5時30分
7. 展示場所 新居浜市立郷土美術館
8. 問い合わせ スポーツ文化課 TEL65-1303

俳句

渚句会二月例会より

雪解や塩湯にさらす腹の底

松本 勇二

余寒なほ形ばかりの清め塩

安藤 和子

紅梅や人に生まれて咲く途中

神楽坂 リンダ

母の手のぬくもり旨きよもぎ餅

薦田 典子

如月の尻尾を掴み損ねたり

近藤 亜沙美

存分に春雪の庭忌日来る

則包 秀子

廃鉢の埋もる枕木冬すみれ

松本 美智子

喜びのひとつに多忙春立ちぬ